

令和4年10月31日		
所 属	こども相談支援課	ダイバーシティ推進課
所属長	上野 裕司	後藤 真弓
電 話	06-6430-9979	06-6489-6658

児童虐待防止及び女性に対する暴力根絶の啓発として 尼崎城をオレンジとパープルにライトアップします

尼崎市は 11 月の児童虐待防止推進月間（オレンジリボン運動月間）及び女性に対する暴力をなくす運動実施期間（パープルリボンがシンボル）の一環として、尼崎城を 11 月 1 日から 11 月 8 日までオレンジに、11 月 16 日から 11 月 22 日までパープルにライトアップします。

近年、児童虐待は子どもの生命が奪われる重大な事件も後を絶たないなど深刻な状況が続いており、社会全体で解決すべき重要な問題となっています。

こうした状況を踏まえ、毎年 11 月は「児童虐待防止推進月間」として、家庭や学校、地域等の社会全般にわたり児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう児童虐待防止のための広報・啓発活動などの各種取組が全国的に実施されています。

また、配偶者等からの暴力（DV）と児童虐待には密接な関係があるといわれています。誰もが被害者にも加害者にも傍観者にもならないために、本市としても、尼崎城を児童虐待防止月間に合わせて、シンボルマークであるオレンジと、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルにライトアップすることで児童虐待防止及び女性に対する暴力根絶の啓発を図ります。

1 内容

- 実施期間 11 月 1 日（火）～ 8 日（火）オレンジライトアップ
11 月 16 日（水）～ 22 日（火）パープルライトアップ
- 実施場所 尼崎城天守（尼崎市北城内 27）
- 点灯時間 各日の日没後から午後 11 時まで（天守南側は午後 9 時まで）

2 参考

- オレンジリボン運動
オレンジリボン運動は、子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。オレンジリボン運動を通して子どもの虐待の現状を伝え、多くの方に子ども虐待の問題に関心を持っていただき、市民のネットワークにより、虐待のない社会を築くことを目指しています。
- 女性に対する暴力をなくす運動
配偶者等からの暴力（DV）や性暴力等女性に対する暴力の根絶を呼びかける運動です。運動のシンボルであるパープルリボンにちなんで紫色にライトアップする「パープルライトアップ」には、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージも込められています。
- 児童虐待防止推進月間
平成 16 年度から児童虐待の防止等に関する法律が施行された 11 月を「虐待防止推進月間」として位置づけています。

(4) 女性に対する暴力をなくす運動

平成 13 年度から 11 月 12 日～25 日までを「女性に対する暴力をなくす運動」として位置付けています。

(5) オレンジリボンフェスタ 2022in あまがさきの開催

オレンジリボン運動の啓発として、子育て支援情報の提供および保護者が安心して楽しく子育てができる社会づくり推進のため、「オレンジリボンフェスタ 2022in あまがさき」が開催されます。

- | | |
|--------|---|
| ア 実施日時 | 11 月 6 日(日)午前 10 時から午後 3 時 |
| イ 実施場所 | あまがさき・ひと咲きプラザ (尼崎市若王寺 2 丁目 18 番 6 号) |
| ウ 実施内容 | 子育て情報の提供や市内の子育て関連団体やグループによるステージ発表やブース出店など |

以 上